学校番号	303

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「情報Ⅱ」　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・情報を取り扱うときの自分の責任について考え，情報モラルを身に付けましょう。
・実習を通して，基本的なソフトウェアが使えるようになりましょう。
・プログラミングでは試行錯誤をしましょう。
・コンピュータや情報ネットワークについて学び，その特性や活用法を理解しましょう。
・社会を見渡して，情報をどのように収集し，処理し，発信していくのがいいのかを学んでいきましょう。また、それらを科学的に捉える態度を学びましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
情報及び情報技術を活用するための知識と技能を習得させ，情報に関する科学的な見方や考え方を養う。
【思考力、判断力、表現力等】
情報社会を支える情報技術の役割や影響を理解させるとともに，情報と情報技術を問題の発見と解決に効果的に活用するための科学的な考え方を習得させ，情報社会の発展に主体的に寄与する能力と態度を育てる。
【学びに向かう力、人間性等】
社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解させ，社会の情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報を活用するための基礎的な知識を身に付け，社会における情報及び情報技術の意義やその機能を理解している。技能が科学的な理解に裏打ちされた形で理解し、情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付けていること。	情報や情報社会に関する科学的な見方や考え方を身に付け、様々な事象を複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身に付けていること。情報と正確性を判断し表現している。	情報や情報社会に関心を持ち，自ら進んで情報及び情報技術を活用しようとする意欲やその発展に寄与しようとする態度がある。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章情報社会	1. 情報社会の進展 2. 知的活動の変化 3. 情報セキュリティ 4. X-Tech による社会の変化	a:情報社会の変化について理解している。 b：情報セキュリティの必要性について理解している。 b: 知的活動の変化を理解し，説明することができる。 c:個別の産業分野についての情報技術の活用とその価値について理解しているか。	小テスト 振り返りシート 授業観察	実習作品 振り返りシート 授業観察	実習作品 レポート 振り返りシート 授業観察
		1. クラウドサービスの利用 2. 法と制度の整備 3. メディアと様々なコンテンツ 4. コミュニケーションの多様化	a:クラウドサービスの発展について理解している。 ・個人情報保護法について理解し、個人情報の取り扱いについて説明できる。 b:メディアの種類を理解し、コンテンツの特徴に応じて、適切なメディアを選択することができる。 c:デバイスの進歩により実現できることを理解し、その活用について考えている。	小テスト 振り返りシート 授業観察	実習作品 振り返りシート 授業観察	実習作品 レポート 振り返りシート 授業観察
2学期	第2章データサイエンス	1. データサイエンスと社会 2. データの整理と変換 3. データの分析と可視化	a:データサイエンスの要素技術や実社会における応用について理解している。 a：標準化の処理について理解している。 b:表計算ソフトを用いて行や列の抽出、並べ替え、値の変換、削除や追加などの処理を適切に判断し、行うことができる。 c:実社会の実問題に対するデータサイエンス技術の応用に興味・関心を示している。	小テスト 振り返りシート 授業観察	実習作品 振り返りシート 授業観察	実習作品 レポート 振り返りシート 授業観察
	第3章プログラミング言語	1. JavaScript の基礎 2. Python の基礎	a:Javascript のプログラムの基本的な文法を理解する。 ・Python のプログラムの基本的な文法と構造を理解する。 b:簡単な手順のプログラムを考えることができる。 c:オブジェクト指向について積極的に考えることができる。	小テスト 振り返りシート 授業観察	実習作品 振り返りシート 授業観察	実習作品 レポート 振り返りシート 授業観察

3学期	プロジェクト編	1. 公開鍵暗号方式、共通鍵暗号方式について学ぶ。 2. コンピュータを用いた暗号化・復号を学ぶ 3.素数を用いたRSA 暗号の暗号化・復号の手順を学ぶ。	a:公開鍵暗号方式と共通鍵暗号方式の違いを理解している。 ・RSA 暗号の鍵の作り方を理解している。 b:表計算ソフトを用いて、自ら手順を考え簡単な鍵を暗号化することができる。 c:公開鍵暗号方式で、機密性を高められる理由を考えることができる。	小テスト 振り返りシート 授業観察	実習作品 振り返りシート 授業観察	実習作品 レポート 振り返りシート 授業観察

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度